社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和04年03月16日

計画の名称	呉駅周辺地域における賑わい創出とまちなか居住の推進		
計画の期間	平成３１年度　～　令和０２年度　(2年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	呉市		
計画の目標	呉駅周辺地域は，呉市の玄関口でありながら，駅前の大型商業施設が撤退したままの状況が長期間続くなど賑わいが低下している。 また，本市においては，人口減少・少子高齢社会への対応として，コンパクトで持続可能なまちづくりが必要となっている。 こうしたことから，当地域の賑わい創出とまちなか居住の推進を図る。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)		(R2末)
1	市街地総合再生基本計画を活用し，事業化に向けて具体的な検討を始めた箇所数を０箇所(H30）から2箇所(R2)に増加させる。			
	市が作成した市街地総合再生基本計画を活用し，市街地再開発事業等の事業化に向けて具体的な検討を始めた箇所数	0箇所	箇所	2箇所
2	今後，整備していくべき都市機能について，「市の中心部の活性化」だと思う市民の割合を51.8%(H26)から55.0%(H31)に増加させる。			
	呉駅周辺地域の賑わい創出とまちなか居住への市民の期待度を測るため，市民意識調査における調査項目「今後，整備していくべき都市機能」において「市の中心部の活性化」だと思う市民の割合を算出する。	52%	%	55%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000343848

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	呉市	直接	呉市	－	－	呉駅周辺地区基本計画等作成等事業	市街地総合再生基本計画作成 A=15ha	呉市	■					14		－
	A16-002	住宅	一般	呉市	直接	呉市	－	－	呉駅周辺地区基本計画等作成等事業	基本計画作成　A=1ha	呉市		■				10		－
											小計						24		
											合計						24		

案件番号：　0000343848

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
呉市において評価し，呉市公共事業評価委員会の意見を求める。	令和４年３月
	公表の方法
	呉市ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和元年４月に公表した「呉駅周辺地域総合開発基本計画」（市街地総合再生基本計画）では，「交通まちづくりとスマートシティの発信拠点の形成」を基本理念として，「交通まちづくりの起点となる“次世代型“総合交通拠点の形成」を始めとした５つのビジョンを掲げ，その第一歩となる第１期開発の方向性を示した。 このような基本的な考え方に基づき，令和３年１０月には呉駅周辺地域総合開発（第１期）事業協力者の選定に係るプロポーザルの募集を開始した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	令和２年度には国土交通省中国地方整備局広島国道事務所とともに「国道３１号等呉駅交通ターミナル整備事業計画」を策定し，令和３年４月からは国の直轄事業として「国道３１号呉駅交通ターミナル整備事業」が事業化された。

○特記事項（今後の方針等）

呉駅周辺地域総合開発の第１期開発では，呉駅周辺地域全体を総合交通拠点として捉え，既存の駅前広場を１階は交通ターミナルに，２階はデッキ広場に再整備し，ＪＲ呉駅の橋上駅化を推進しながら，市全体の交通まちづくりの起点となる，次世代モビリティにも対応した機能整備を進めるとともに，官民連携により，これらと一体となる，生活に必要な都市機能等を備えた複合施設の整備を推進していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	事業化に向けて具体的な検討を始めた箇所数		
	最　終 目標値	2箇所	駅前広場，そごう呉店跡地の再整備を打ち出すことで，連鎖的に周辺開発の機運が高まることを目指していたが，新型コロナウイルスの発生等により，開発ニーズに影響が出たことで目標達成に至らなかった。
	最　終 実績値	1箇所	
2	今後，整備していくべき都市機能について，「市の中心部の活性化」だと思う市民の割合		
	最　終 目標値	55%	呉駅周辺地域の方向性を示した「呉駅周辺地域総合開発基本計画」について，市民に分かりやすく伝えるべくフォーラムや出前トーク等を開催し，市の中心部の活性化や周辺地域への波及効果についてPRしたが，浸透しきれなかった。
	最　終 実績値	53%	